



※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2017 年 6 月 28 日に発表したプレスリリースの参考翻訳です。

2017 年 7 月 7 日
(日本語訳発行日)
C17U009

グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピード 2017 で最高出力 600PS を発揮する
ジャガー史上最もパワフルなロードカー「XE SV Project 8」がワールドデビュー
新型「RANGE ROVER VELAR」、新型「XJ」も初披露

- スペシャル・ビークル・オペレーションズ(SVO)が、デザイン、エンジニアリング、組み立てのすべてを手掛けるコレクターズ・エディション「XE SV Project 8」がワールドデビュー
- 5.0リッターV8スーパーチャージド・エンジンを搭載し、最高出力 600PS、最大トルク 700Nm、最高速度 200mph、0-60mph 加速 3.3 秒といったスーパーカーに匹敵するパフォーマンスを実現しており、世界販売台数限定 300 台
- カモフラージュを施した新型「XJ」の派生モデルが最終テスト走行
- RANGE ROVER ファミリーに新たに追加になる新型「RANGE ROVER VELAR(レンジローバー・ヴェラール)」も登場
- ジャガー初の電気駆動・パフォーマンス SUV「I-PACE(アイ・ペース)コンセプト」やフォーミュラ E 選手権の参戦マシン「I-TYPE(アイ・タイプ)」を展示



ジャガー「XE SV Project 8」

2017 年 6 月 28 日、英国グッドウッド発

ジャガー・ランドローバーは、「Motorsport's Game Changers」をテーマに開催されたグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピード 2017 に出展し、ジャガー史上究極のゲーム・チェンジャーであり、最もパワフルかつ敏捷で、さらに究極のパフォーマンスを兼ね備えた「XE SV Project 8」がワールドデビューしました。

「XE SV Project 8」は、スペシャル・ビークル・オペレーションズ(SVO)が、デザイン、エンジニアリング、組み立てのすべてを手掛けるコレクターズ・エディションの第 2 弾で、チューニングを施してそのパフォーマンスを極限まで高めたモデルです。5.0リッターV8スーパーチャージド・エンジンを搭載し、最高出力 600PS、最大トルク 700Nm 最高速度 200mph、0-60mph 加速 3.3 秒といったスーパーカーに匹敵するパフォーマンスを実現しており、世界販売台数は 300 台限定です。

このワールドデビューからわずか 4 日後に、「XE SV Project 8」は、「ミシュラン・スーパーカー・ラン」において



「パドック・ショウストップパー・トロフィー」を受賞しました。この賞は、ミシュランUKが主催するオンラインでの一般人気投票で、グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピード 2017 開催期間中に人気モデル 6 台が選出され、最終日の午後にはモータージャーナリストなどを含む審査員が、6 台の中から最も魅力的な 1 台を選出するというものです。

また、グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピード 2017 では、グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピード 2017 のほかに、主に以下のモデルも出展しました。

4 番目の RANGE ROVER ファミリー「RANGE ROVER VELAR」

新型「RANGE ROVER VELAR」も、グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピード 2017 でダイナミックなデビューを飾りました。新型「RANGE ROVER VELAR」は、「RANGE ROVER EVOQUE」と「RANGE ROVER SPORT」の中間に位置するモデルで、RANGE ROVER ファミリーに Glamour(魅惑)という新しい要素をもたらします。

新型「XJ」派生モデル

カモフラージュを施した新型「XJ」の派生モデルのプロトタイプが、グッドウッドのヒルクライムで最終テスト走行を行いました。新型派生モデルの全容は、今年の夏に公開予定です。

実用性を備えた新型「XF SPORTBRAKE」

「XF」の誕生から 10 年を記念して発表した新型「XF SPORTBRAKE」に、アンディ・マレー選手の優勝トロフィーを載せて英国を巡るトロフィー・ツアーを実施しており、その最終地点としてグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードに登場しました。ジャガーはウィンブルドン選手権 2017 のオフィシャルカー・パートナーを務めており、6 月上旬に、このパートナーシップを祝して、ウィンブルドン選手権のセンターコートを模した会場で、新型「XF SPORTBRAKE」を披露しています。

電気自動車「I-TYPE」と「I-PACE コンセプト」

「Jaguar Electrifies」エリアを設け、現在フォーミュラ E 選手権に参戦中のマシン「I-TYPE」や、2018 年に市販モデルの発表を予定しているジャガー初の電気自動車「I-PACE コンセプト」を展示しました。

ジャガー・ランドローバーのマネージング・ディレクター、ジェレミー・ヒックスは次のように述べています。「今年のグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードでは、新型『RANGE ROVER VELAR』からパナソニック・ジャガー・レーシングの『I-TYPE』まで、ジャガー・ランドローバーの多様性と幅広い商品力を余すところなく発信することができました。特に、今回は、コレクターズ・エディションのスポーツ・サルーン『XE SV Project 8』を世界に披露できたことを大変うれしく思います。ジャガー史上最高にパワフルな市販車としてヒルクライムに挑む姿や、その音を体感できたことは、今後忘れられない思い出になります。」

以上

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689
(9:00~18:00、土日祝日を除く)
ランドローバーコール(フリーダイヤル)0120-18-5568
(9:00~18:00、土日祝日を除く)